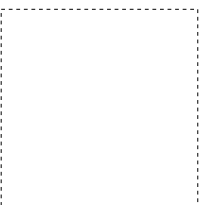
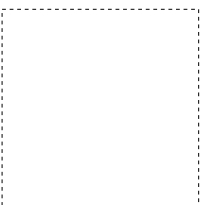


1) 「いちばん大きなボールはどれ?」「いちばん小さなボールはどれ?」の問いに、指でこれと示せばよし。  
2) 「いちばん大きなボールは?」「に続けて「その次に大きなボールは?」と問い、「中ぐらいのボールは?」  
2) 不等号は予測させ、貼らせる、または貼ってみせる。

a) 3この中の、いちばん大きなモノと、いちばん小さなものの判断。  
b) 3者の大中小関係の判断。大中小の概念は、認知の枠組みとして重要だが、子どもによっては難しい(二者関係はリレーンション、三者関係はジステンム)。

Date  
Note  
評



- いちばんおおきいボールは?
- そのつぎにおおきいのは?
- いちばんちいさいボールは?
- 中ぐらいのボールは?

どっちのほうがおおきいか、  
□に <, > をいれてみよう。



• 不等号は推測させ、正答を貼ってみせる。

